

社会資本の整備

沖縄総合事務局では、道路、港湾、空港などの生活や産業を支える社会資本の整備に取り組んでいます。これらの主な取組について紹介します。

なお詳細は、開発建設部ホームページ(<http://www.ogb.go.jp/kaiken>)をご覧ください。

また、各事業の概要図等は、「平成30年度 開発建設部所管予算・主要事業」

(http://www.ogb.go.jp/-/media/Files/OGB/Kaiken/kyoku/kisya/PDF_H300330_yosan1.pdf?la=ja-JP&hash=91880B9FF3C91B860F1042BC766CFBF00104BE2D) をご覧ください。

以下の事業名等をクリックすると個別説明ページに移動します。

(治水)

[直轄ダムの管理](#)

(道路)

一般国道58号 浦添拡幅	一般国道58号 交差点改良等 (国道58号伊差川地区交通安全対策事業)
一般国道329号 金武バイパス	一般国道329号 与那原バイパス
一般国道329号 南風原バイパス	那覇空港自動車道 一般国道506号 小禄道路
一般国道58号 名護東道路	主要地方道 南風原知念線 (南部東道路)

(港湾)

那覇港臨港道路 若狭港町線	中城湾港予防保全事業	平良港国際クルーズ拠点整備事業
平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業	石垣港新港地区旅客船ターミナル整備事業	竹富南航路整備事業

(空港)

那覇空港滑走路増設事業	那覇空港国際線ターミナル地域再編事業
-----------------------------	------------------------------------

(公園)

国営沖縄記念公園 (海洋博覧会地区)	国営沖縄記念公園 (首里城地区)
------------------------------------	----------------------------------

(住宅)

[モノレール旭橋駅周辺地区第一種市街地再開発事業](#)

(官庁営繕)

[那覇第2地方合同庁舎 \(3号館\)](#)

(治水)

直轄ダムの管理 ～継続事業～	
(概要)	直轄事業
沖縄本島における直轄管理ダムは、現在9ダム(福地ダム、新川ダム、安波ダム、普久川ダム、辺野喜ダム、漢那ダム、羽地ダム、大保ダム、金武ダム)を運用中です。ダム施設及びその周辺については、施設の維持管理を行うとともに、老朽化した設備の補修などを計画的に行い、施設の長寿命化を図っています。また、環境保全対策や水源地域ビジョンによる地域活性化などにも取り組んでいます。	
H30当初：25.4億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部河川課 (TEL：098-866-1911) (直)

(道路)

一般国道58号 浦添拡幅 ～新規事業～	
(概要)	直轄事業
一般国道58号の浦添市城間～那覇市安謝間について慢性的な交通混雑が発生し、幹線道路としての機能が低下している状況であることから、現状の6車線から8車線に拡幅することにより、交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図ることを目的とする道路です。	
H30当初：0.6億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路管理課 (TEL：098-866-1915) (直)

一般国道58号 交差点改良等 (国道58号伊差川地区交通安全対策事業) ～新規事業～	
(概要)	直轄事業
当該区間は、沖縄本島における重要幹線道路である国道58号に位置し、名護市からの交通安全対策や自転車道整備を要望されている区間です。また、沖縄県が「健康長寿おきなわプラットフォーム形成事業」のモデル事業としてサイクリングコースを設定した区間です。 主要交差点では交差点右折時や出会い頭事故、また、単路部では商業施設への出入り車両と後続車との追突事故が発生している区間です。 本事業は、当該区間において、滑り止めカラー舗装及び減速・注意喚起の路面標示等を行うことにより、事故防止を図ります。	
H30当初：6.4億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路管理課 (TEL：098-866-1915) (直)

[先頭に戻る](#)

一般国道329号 金武バイパス

～完成・供用事業～

(概要)	直轄事業
金武バイパスは、金武市街地の交通安全の確保と交通渋滞を緩和し、幹線道路としての機能向上を目的とする道路です。	
H30当初：18.4億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課（Tel：098-866-1914）（直）

一般国道329号 与那原バイパス

～完成・供用事業～

(概要)	直轄事業
一般国道329号の与那原町周辺の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、那覇市へのアクセス強化など幹線道路網の形成を目的とする道路です。	
H30当初：26.6億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課（Tel：098-866-1914）（直）

一般国道329号 南風原バイパス

～完成・供用事業～

(概要)	直轄事業
一般国道329号の南風原町から那覇市間の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、那覇空港自動車道、那覇東バイパス、与那原バイパス、都計道真地・久茂地線と一体となった幹線道路網の形成を目的とする道路です。	
H30当初：23.0億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課（Tel：098-866-1914）（直）

那覇空港自動車道 一般国道506号 小禄道路

～継続事業～

(概要)	直轄事業
沖縄自動車道、南風原道路、豊見城東道路と一体となって本島北部及び中南部から那覇空港間の定時性、高速性を確保するとともに都市部の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図ることを目的とする道路です。	
H30当初：93.2億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課（Tel：098-866-1914）（直）

[先頭に戻る](#)

一般国道58号 名護東道路

～継続事業～

(概要)

直轄事業

本道路は、高規格幹線道路である沖縄自動車道と、地方拠点都市地域にも指定された北部広域市町村圏（12市町村）の中心都市である名護市を結び、那覇空港や那覇港などの広域交流拠点とをネットワーク化することにより、北部地域の活性化を支援するとともに、名護市街地の渋滞緩和を図ることを目的とする道路です。

H30当初：21.6億円

問い合わせ先 沖縄総合事務局開発建設部道路建設課（TEL：098-866-1914）（直）

主要地方道 南風原知念線（南部東道路）

～継続事業～

(概要)

補助事業

南部東道路は、高規格幹線道路である那覇空港自動車道と一体となり連結機能や地域住民に県都那覇市及び那覇空港、那覇港等へのアクセス向上に伴う都市的サービスを提供する連携機能等に資する約11kmの地域高規格道路です。

南風原町字喜屋武から南城市玉城字垣花間の7.4kmは、沖縄本島南部地域における産業及び観光の振興や医療支援等を目的とした道路です。

H30当初：17.0億円

問い合わせ先 沖縄総合事務局開発建設部道路建設課（TEL：098-866-1914）（直）

(港湾)

那覇港臨港道路 若狭港町線

～継続事業～

(概要)

直轄事業

本道路は、那覇港・那覇空港へのアクセス性向上による物流の効率化、観光振興を支援するとともに、那覇都市圏の環状道路を形成し、一般国道58号の那覇市街部及び周辺部の交通混雑の緩和を図ることを目的とする道路です。

H30当初：6.7億円

問い合わせ先 沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課（TEL：098-866-1906）（直）

中城湾港予防保全事業

～継続事業～

(概要)

直轄事業

中城湾港新港地区は、沖縄本島東海岸の物流・産業の拠点となる流通加工港湾として位置付けられており、飼料を扱う7万トン級の貨物船の寄港要望に対し、航路幅員を確保するため浚渫を行います。

なお、新港地区は国際物流拠点産業集積地域に指定されています。

H30当初：14.0億円

問い合わせ先 沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課（TEL：098-866-1906）（直）

[先頭に戻る](#)

平良港国際クルーズ拠点整備事業

～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>沖縄に寄港するクルーズ船は年々大型化かつ寄港数が増加し、アジアのクルーズ需要は著しく高まっています。</p> <p>国際クルーズ拠点の形成に伴う東アジアを周遊するクルーズ船の寄港需要の増加に対応するため、平良港漲水地区において、港湾施設の整備を行います。</p>	
H30当初：25.6億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課（Tel：098-866-1906）（直）

平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業

～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>平良港は、沖縄本島と宮古圏域を結ぶライフラインの確保、離島地域の広域的な経済活動の維持といった重要な海上輸送拠点となっています。宮古圏域の安定的な海上輸送の確保及び非効率な荷役形態の改善、大規模地震時の物資輸送に対応するため、複合一貫輸送ターミナル改良と合わせ岸壁の耐震化を行います。平成29年12月に岸壁一部を暫定供用しています。</p>	
H30当初：2.0億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課（Tel：098-866-1906）（直）

石垣港新港地区旅客船ターミナル整備事業

～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>石垣港は、国内外から大型旅客船が寄港し、石垣市をはじめとする八重山地域の観光産業に大きく貢献しています。</p> <p>旅客船ターミナルを整備することにより、安全・安心及び効率性を確保しつつ、国際交流拠点としての機能向上を図ります。</p> <p>平成30年4月21日に暫定供用(水深9m、岸壁延長295m)しています。</p>	
H30当初：18.8億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課（Tel：098-866-1906）（直）

[先頭に戻る](#)

竹富南航路整備事業

～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>八重山圏域における拠点港である石垣島と周辺離島を結ぶ唯一の海上交通路である竹富南航路は、地域住民や来訪者が日常的に利用する航路です。</p> <p>竹富南航路(開発保全航路)の指定範囲の追加を平成23年度に行い、現在、航路の拡幅及び整備を行っています。</p>	
H30当初：2.9億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

(空港)

那覇空港滑走路増設事業

～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>那覇空港滑走路増設事業は、東アジアの中心に位置する沖縄の優位性・潜在力を生かすために必要不可欠なインフラづくりであり、「強く自立した沖縄」の実現に向けた起爆剤の役割を担っています。</p> <p>平成31年度末の供用開始に向け、平成30年度も引き続き埋立工事、滑走路・誘導路新設、進入灯橋梁工事等を推進します。</p>	
H30当初：275.1億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部空港整備課 (TEL：098-866-1921) (直)

那覇空港国際線ターミナル地域再編事業

～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>那覇空港では国際航空需要の増加に伴う施設の狭隘化・老朽化に対応するため、国際線ターミナル地域再編整備を平成21年度より実施しており、平成26年2月に新国際線旅客ターミナルビルの供用が開始されました。平成30年度は、引き続き那覇空港の利便性向上のために、構内道路拡幅及びGSE置場の整備等を実施します。</p>	
H30当初：12.0億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部空港整備課 (TEL：098-866-1921) (直)

[先頭に戻る](#)

(公園)

国営沖縄記念公園〔海洋博覧会地区〕 ～継続事業～	
(概要)	直轄事業
<p>海洋博覧会地区は、沖縄国際海洋博覧会（昭和50年）を記念する公園として、「沖縄にふさわしい公園とする」とともに、沖縄の持続的な観光振興の中核となる公園とする」、「日本でだけでなく外国人の人々にも利用される公園とする」等を基本方針に整備を進めています。</p> <p>当該地区は、大人気の沖縄美ら海水族館をはじめ、イルカショーや熱帯ドリームセンターなど、様々な施設があり、沖縄の観光拠点の1つとして大きな役割を担っています。</p>	
H30当初：公園整備 9.4億円（首里城地区含む） 公園維持管理 16.2億円（首里城地区含む）	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部建設産業・地方整備課（TEL：098-866-1910）（直）

国営沖縄記念公園〔首里城地区〕 ～継続事業～	
(概要)	直轄事業
<p>首里城地区は、沖縄の復帰を記念する事業の一環として、「貴重な国民文化遺産の回復」、「新たな県民文化の創出」、「伝統技術の継承と発展」、「歴史的風土探訪の場の形成」を目的に復元整備を進めています。</p> <p>当該地区は、復元された首里城正殿を中心として、歴史・文化の拠点となっています。また、沖縄の観光拠点の1つとして大きな役割を担っています。</p>	
H30当初：公園整備 9.4億円（海洋博覧会地区含む） 公園維持管理 16.2億円（海洋博覧会地区含む）	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部建設産業・地方整備課（TEL：098-866-1910）（直）

(住宅)

モノレール旭橋駅周辺地区第一種市街地再開発事業 ～継続事業～	
(概要)	補助事業
<p>当該地区は、モノレールの開通により公共交通機関（モノレール、バス）が結節する都市の重要な位置にあることから、安全・快適な歩行者空間の整備と公共交通機関の利便性の向上を図るとともに、業務、商業、宿泊等多様な都市機能を導入することにより、県都那覇の玄関口にふさわしい、風格と豊かでゆとりある都市空間の形成を図るものです。</p>	
H30当初：22.5億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部建設産業・地方整備課（TEL：098-866-1910）（直）

[先頭に戻る](#)

(官庁営繕)

那覇第2地方合同庁舎(3号館)

～新規事業～

(概要)

直轄事業

大規模災害の発生に備え、地域と連携した防災拠点として、那覇第2地方合同庁舎(3号館)を整備します。

本庁舎の整備により、入居予定官署が現在使用している庁舎の耐震性能不足や施設の分散等の解消を図ります。

さらに、災害応急対策に従事する気象台等の官署を那覇新都心地区に集約することで災害発生時の連携を強化し、災害に強い地域づくりを支援するとともに、市と連携し、地域の個性を尊重した魅力あるまちづくりに貢献します。

また、耐震性能が不足している沖縄総合事務局南部国道事務所を一体的に整備し、防災機能の強化を図ります。

問い合わせ先 沖縄総合事務局開発建設部営繕課 (TEL: 098-866-1916) (直)

[先頭に戻る](#)